

令和6年度 事業報告書

I. 会員数	(令和6年度末)	(令和5年度末)
正会員	1089	1076
団体会員	18	19
学生会員	68	68
海外会員	1	3
名誉会員	6	7
特別会員	60 (80口)	56 (76口)

II. 事業に関する事項

(1) 学会誌の発行

- 学会誌「写真測量とリモートセンシング」を下記のとおり発行した。

<発行年月日>	<巻 号>	<発行部数>
令和6年 5月10日	63巻 2号	1340部
令和6年 7月10日	63巻 3号	1320部
令和6年 9月10日	63巻 4号	1345部
令和6年11月11日	63巻 5号	1340部
令和7年 1月10日	63巻 6号	1330部
令和7年 3月10日	64巻 1号	1380部

(2) 学術講演会・特別講演会・特別セッションの開催

① 年次学術講演会、特別セッションを下記の通り行った。

日時 令和6年5月23日、24日 ※オンラインと現地とのハイブリッド形式で開催
場所 東京大学生産技術研究所
参加者数 231名 講演数 40編
特別セッション：「当学会の対外協力活動強化に向けた取り組み
～衛星リモートセンシングの社会実装に向けた国機関との連携～」

② 秋季学術講演会、特別講演会、特別セッション、巡検を下記の通り行った。

日時 令和6年11月14日、15日
場所 愛媛県松山市・松山市男女共同参画推進センター ※オンラインと現地とのハイブリッド形式で開催
参加者数 235名 講演数 73編
特別講演：「四国地方における人口減少から考える諸問題：廃村・資源管理」講師：渡邊敬逸（愛媛大学准教授）
特別セッション：「写真測量学会とDX一学会の財政と学会誌を例に」
巡検：松山城、マイントピア別子、東平銅山産業遺産群など 参加者数23名

③ 支部において学術講演会・特別講演会を下記の通り行った。

- 北海道支部：特別講演会2回（7月30日、11月29日）合計参加者数171名
学術講演会1回（3月21日） 参加者51名
- 関西支部：特別講演会1回（6月28日） 参加者47名

(3) 関連する調査、研究および資料の収集

- テストフィールド運営委員会にて引き続きテストフィールド維持管理のための活動を行った。

(4) シンポジウム、セミナー等の開催

- 測量・地理空間情報イノベーション大会「測量サミット」に、事前収録動画のオンデマンド配信プログラムで参加した。（配信期間：6月11日～7月21日）
「衛星リモートセンシングをテーマとした関連学会合同シンポジウムについて」
- 北信越支部 空間情報セミナー3回（6月28日、9月27日、11月29日）

- 関西支部 テクニカルセミナー5回 (4月26日、6月28日、10月25日、12月6日、2月7日) 合計参加者数176名
若手技術者・研究者による技術研究発表会1回(9月13日) 東京・大阪合計参加者数56名

(5) 講習会の開催

- 本部：手持ちレーザスキャナ (SLAM) 講習会 (7月5日) 参加者数16名
UAV レーザ&写真測量講習会 (9月18日~19日/福島県白河市) 参加者数14名
- 北海道支部：GIS Day in 北海道 (11月30日・共催) 講演会との合計参加者150名
- 関西支部：空間情報学講習会・写真測量編 (8月30日) 参加者29名

(6) その他目的を達成するため必要な事業

- ① アジアリモートセンシング会議 (ACRS) の表彰事業 (JSPRS Award・Murai Award) への助成を行った。
- ② 対外協力委員会
 - ・令和6年6月~7月に開催された「測量・地理空間情報イノベーション大会」の講演と周辺分野の測量セッションに、事前収録動画のオンデマンド配信プログラムで参加した。(配信期間：6月11日~7月21日)
タイトル：「衛星リモートセンシングをテーマとした関連学会合同シンポジウムについて」
G空間 Expoにおける日本リモートセンシング学会との共同主催によるシンポジウムの過去経緯を紹介したもので、令和7年度からは測量・地理空間情報イノベーション大会での対面型シンポジウム開催を予定している。
 - ・一昨年度の経済産業省宇宙産業室との意見交換を踏まえ、年次学術講演会で特別セッション「当学会の対外協力活動強化に向けた取り組み -衛星リモートセンシングの社会実装に向けた国機関との連携-」を開催した。経済産業省、JAXA、国土地理院から登壇者を招いて、今後の当学会と衛星リモートセンシングに関わる国機関との連携強化につながるよう議論を行った。
 - ・上記の特別セッションをきっかけに、衛星地球観測コンソーシアム (CONSEO) への会員登録をし、イベントへの参加や当学会の活動紹介を先方HP等で行うとともに、学会誌、メーリングリストを通して会員への情報共有も行った。
CONSEO：地球観測衛星の利用者や出資者を含めた産学官が主体となり、地球観測分野の全体戦略等にかかる提言の策定や、衛星開発・実証及びデータ利用に関する共創並びに新規参入の促進に取り組むことを目的とした団体。
 - ・昨年度に引き続き、今後の宇宙開発体制のあり方に関する「タスクフォース会合・リモートセンシング分科会」(TF)の幹事会および2つのワーキンググループ (地球科学研究高度化、実利用) の活動に参加した。なお、地球観測ランドデザイン C改訂 第三回試行公募(2021-2022) 反映版が発出され、衛星地球観測ミッション第四回追加公募が行われた。さらに、日本リモートセンシング学会第77回 (令和6年度秋季) 学術講演会において、特別セッション「将来の衛星地球観測」が開催され、これまでのTFの歩みと提案されたミッションの紹介、およびさらなる深化への議論がなされた。また、若手・中堅研究者による意欲的な提案ミッション3件に対してFEOS (宇宙から地球観測を考える会) 賞が授与された。
- ③ 国際協力委員会
 - ・委員会を開催し、各国際学会における各国および日本の参加状況の分析や、国際学会に貢献しうる中堅・若手人材へのサポート体制の検討を行った。
 - ・ACRS (アジアリモートセンシング会議)
第45回ACRSがスリランカのコロンボで開催された。学会としてShunji Murai Awardを1名に、JSPRS Awardを5名に授与した。第46回ACRSはインドネシアで10月27日(月)~31日(金)に開催予定。
 - ・ISPRSの中間年シンポジウムが以下の通り開催された。
Commission I (センサー)：2024/5/13~17 (中国・長沙)
Commission II (写真測量)：2024/6/11~14 (アメリカ・ラスベガス)
Commission III (リモートセンシング)：2024/11/4~8 (ブラジル・ベレム)
Commission IV (GIS)：2024/10/22~25 (オーストラリア・ニース)
Commission V (教育)：2024/8/6~8 (フィリピン・マニラ)
- ④ UAV安全基準策定委員会
UAVの有視界外飛行が、ルールなどが整備されUAVの国家免許制度が始まり、いわゆるレベル4の運用が始まったが、その実情は整備、機体の認証など不透明な部分もまだ多い状態である。必要に応じて『測量調査を目的とした小型無人航空機を安全に運航するための手引き』の再改訂を含んだ対応をしていくこ

とを確認した。次年度も米国の動きにも注意を払いながら活動を進めていく予定である。

- ⑤ 会員へのCPD活動を行った。
1. 学会誌購読 5P
 2. 講習会受講 1P/h
 3. 講習会講師 3P/h
 4. 口頭発表(学術講演会) 2P/件
 5. 原著論文執筆・・・単著・筆頭5P/件、共著者2P/件
 6. 学協会活動等による社会・業界への貢献等
- ⑥ 学会賞・学術講演会論文賞等の表彰を行った。令和6年度の表彰は以下の通りであった。
- ・特賞 なし
 - ・功労賞(3名) 島村秀樹氏、土居原健氏、井上三男氏
 - ・学会賞 なし
 - ・学会奨励賞 なし
 - ・永年会員表彰(11名)
 - ・学術講演会論文賞
 - 年次学術講演会 論文賞(4名): 平松奏哉氏、長坂新氏、羽賀麻梨子氏、鎌苅章太郎氏
 - 秋季学術講演会 論文賞(6名): 三村香織氏、加藤亮大氏、筒井駿吾氏、小林亜里紗氏、嶋野洸志氏、屋敷村祝彦氏
- ⑦ 学会の公式ホームページの維持・更新を行った。

III. 処務の概要について

(1) 役員等に関する事項

令和6年度末現在

職名	常勤・非常勤	氏名	就任(重任)年月日	担当職務	報酬	現職
会長	非常勤	清水 英範	令和6年5月23日	業務の総括	なし	日本測量協会
副会長	非常勤	長 幸平	令和6年5月23日	国際関連	なし	東海大学
同	非常勤	赤松 幸生	令和6年5月23日	渉外	なし	国際航業
常務理事	非常勤	今井 靖晃	令和6年5月23日	財務	なし	国際航業
同	非常勤	織田 和夫	令和6年5月23日	編集	なし	アジア航測
同	非常勤	中川 雅史	令和6年5月23日	学術講演会	なし	芝浦工業大学
同	非常勤	吉村 充則	令和6年5月23日	国際関連	なし	日本大学
理事	非常勤	大谷 仁志	令和6年5月23日	講習会	なし	コパコン
同	非常勤	小川 健太	令和6年5月23日	講習会	なし	酪農学園大学
同	非常勤	國井 洋一	令和6年5月23日	企画	なし	東京農業大学
同	非常勤	熊谷 樹一郎	令和6年5月23日	企画	なし	摂南大学
同	非常勤	須崎 純一	令和6年5月23日	国際関連	なし	京都大学
同	非常勤	祖父江真一	令和6年5月23日	渉外	なし	宇宙航空研究開発機構
同	非常勤	高木 方隆	令和6年5月23日	表彰	なし	高知工科大学
同	非常勤	竹内 渉	令和6年5月23日	渉外	なし	東京大学
同	非常勤	津留 宏介	令和6年5月23日	企画	なし	アイちず創製
同	非常勤	中野 一也	令和6年5月23日	学術講演会	なし	金沢工業大学
同	非常勤	布施 孝志	令和6年5月23日	事務局長	なし	東京大学
同	非常勤	本多 嘉明	令和6年5月23日	部会	なし	千葉大学
同	非常勤	山下 恵	令和6年5月23日	渉外	なし	東京農工大学
監事	非常勤	武田 浩志	令和6年5月23日	監査	なし	国際航業

同	非常勤	新名 恭仁	令和6年5月23日	監査	なし	アジア航測
同	非常勤	李 勇鶴	令和6年5月23日	監査	なし	パスコ (現：日本大学)

(2) 職員に関する事項

職名	常勤・非常勤	氏名	担当事務	備考
事務局長	非常勤	布施 孝志	業務の総轄	東京大学
職員	常勤	岩下 典子	編集・庶務・会計	

(3) 会議等に関する事項

① 総会

開催年月日	議事事項	会議の結果
令和6年5月23日 16:20-17:10 東京大学 生産技術研究所 An棟2階コンベンション ホール	総会出席者(正会員) 691名(委任状による出席含む) 1. 令和5年度事業報告・収支決算報告・監事監査報告について 2. 令和6年度事業計画について 3. 令和6年度表彰; 特賞、功労賞、学会賞、学会奨励賞授賞の報告・表彰、永年継続会員の報告・表彰 4. 役員改選	承認 報告 報告 承認

② 理事会

開催年月日	議事事項	会議の結果
令和6年4月30日	1. 令和5年度事業報告及び収支決算報告について 2. 会員の入会・退会の承認 3. 表彰委員会より 4. 各委員会より	承認 承認 報告 報告
令和6年5月23日	1. 会長・副会長・常務理事の互選 2. 理事の業務分担、事務局長、各委員長の指名 3. 評議員の選出	承認 承認 承認
令和6年11月14日	1. 来年度の秋季学術講演会開催地について 2. 対外協力委員会活動報告 3. 国際協力委員会活動報告 4. その他委員会より	報告 報告 報告 報告
令和7年3月13日	1. 令和7年度事業計画案について 2. 令和7年度収支予算案について 3. 永年会員表彰について 4. 学会誌の電子化について 5. ISPRS 第III部門立候補について 6. 各委員会、各支部からの報告	承認 承認 報告 報告 報告 報告

③ 編集委員会

開催年月日	議事事項	会議の結果
令和6年5月9日	1. 新委員の紹介 2. Vol. 63 No. 3の編集について 3. 小特集企画・巻頭言執筆候補者について 4. 学会誌電子化についての意見交換	確認 検討・確認 討議・確認 討議・確認
令和6年7月12日	1. Vol. 63 No. 4の編集について 2. 小特集企画・巻頭言執筆候補者について 3. 学会誌電子化・論文数増加についての意見交換	検討・確認 討議・確認 討議・確認
令和6年9月11日	1. Vol. 63 No. 5の編集について	検討・確認

令和6年11月1日	2. 新論文の査読者の選定について 3. 小特集企画・巻頭言執筆候補者について	討議・確認 討議・確認
令和7年1月11日	1. 新委員の紹介 2. Vol. 63 No. 6の編集について 3. 新論文の査読者の選定について 4. 小特集企画・巻頭言執筆候補者について 5. 次年度の表紙について	確認 検討・確認 討議・確認 討議・確認 検討
令和7年3月17日	1. Vol. 64 No. 1の表紙について 2. Vol. 64 No. 1の編集について 3. 新論文の査読者の選定について 4. 小特集企画・巻頭言執筆候補者について	決定 検討・確認 討議・確認 討議・確認
	1. Vol. 64 No. 2の編集について 2. 新論文の査読者の選定について 3. 小特集企画・巻頭言執筆候補者について 4. 学会賞・学会奨励賞の推薦者について	検討・確認 討議・確認 討議・確認 討議・決定

④ 学術講演会実行委員会

開催年月日	議事事項	会議の結果
令和6年5月24日	1. 年次学術講演会の運営について	確認
令和6年8月28日	2. 秋季学術講演会に向けてのスケジュールについて 1. 秋季学術講演会の開催方法・概要・準備について 2. 秋季学術講演会プログラム編成と司会・審査者の選定 3. 秋季学術講演会の特別セッションについて 4. 来年度の秋季学術講演会開催地について	確認 確認 確認 検討
令和6年11月15日	1. 秋季学術講演会の運営の振り返りにについて 2. 年次学術講演会の準備について	確認 確認
令和7年3月10日	1. 年次学術講演会の概要、準備について 2. 年次学術講演会プログラム編成と司会・審査者の選定 3. 年次学術講演会の特別セッション、企業展示について 4. 秋季学術講演会の準備状況について	確認 確認 確認 確認

⑤ 表彰委員会

開催年月日	議事事項	会議の結果
令和7年3月17日	1. 令和7年度表彰について 特賞：該当者なし 功労賞：吉野邦彦氏、森宣彦氏 学会賞：該当者なし 学会奨励賞：田中優也氏	選考・推薦・決定

⑥ 文献抄録委員会

開催月日（すべてE-mail会議）	議事事項	会議の結果
令和6年4月3日～4月23日	学会誌 vol. 63 no. 2 向け文献抄録本・論文の検討	検討・確認
令和6年6月3日～6月21日	学会誌 vol. 63 no. 3 向け文献抄録本・論文の検討	検討・確認
令和6年8月1日～8月23日	学会誌 vol. 63 no. 4 向け文献抄録本・論文の検討	検討・確認
令和6年10月4日～10月22日	学会誌 vol. 63 no. 5 向け文献抄録本・論文の検討	検討・確認
令和6年11月5日～12月19日	学会誌 vol. 63 no. 6 向け文献抄録本・論文の検討	検討・確認
令和7年2月2日～2月25日	学会誌 vol. 64 no. 1 向け文献抄録本・論文の検討	検討・確認

(4) 許可、認可、承認、証明等に関する事項

特記事項なし

(5) 契約に関する事項

契約年月日	契約相手方	契約の概要
令和6年4月～令和7年3月	昭和情報プロセス (株)	学会誌の印刷 (年6回)

<追記>

(令和6年度事業報告の附属明細書について)

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する事業報告の附属明細書として記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。